



音訳ボランティアグループ「おとわの会」 県社協表彰！



▲写真中央の女性4名が「おとわの会」の皆さん
(左から) 中村秀子さん、柳沢ヒロ子 会長、
金子園子 副会長、栗林美千枝さん

視覚に障がいのある方や文字の音声化が必要な方のために、文字の情報を音声に変える(文字を読み上げる)「音訳」を行う町内のボランティアグループ「おとわの会」の皆さんが、その長年の活動を讃えられ、11月12日(土)に開かれた第71回長野県社会福祉大会において、長野県社会福祉協議会長から表彰されました。

おとわの会は、平成19年に発足後、これまで15年にわたり、広報さかきや議会だより、社協だより、公民館報などの音訳のほか、要望に応じて鉄道や町循環バスの時刻表の音訳、また対面での本の朗読などの活動を続けています。

音訳された広報さかきなどは、CDに録音し希望者に配布されているほか、町ホームページなどにも掲載をしています。音訳CDの配布は坂城町社会福祉協議会で行っていますので、利用を希望される方は、電話(☎82-2551)でお申込みください。

(公財)さかきテクノセンター 長野地域振興局長賞！

(公財)さかきテクノセンターが、県の「地域発 元気づくり支援金」事業で、長野地域振興局長賞を受賞しました。

12月20日(火)、(公財)さかきテクノセンター 依田穂積 理事長と工藤誠一 センター長が、報告のため来庁されました。

県では、毎年、地域の元気を生み出す事業に取り組み、地域づくりを実践する団体などを支援する「地域発元気づくり支援金」を実施しています。(公財)さかきテクノセンターは令和3年度、この支援金を活用して、「モノづくりのまち」である坂城町の企業の高い技術力とゼロカーボンやSDGsへの取り組みなどを町外や県外などに広くPRしたり、地元中高生などとの連携により、時代を担う人材育成やU・I・Jターンの促進につながる事業を実施しました。

これらが評価され、昨年度の網掛区に続く受賞となりました。



▲(中央) 依田 理事長 (右) 工藤 センター長

全国山城サミット上田・坂城大会実行委員会 知事表彰！



▲(中央) 田原 会長 (右) 長谷川 会長

全国山城サミット上田・坂城大会実行委員会(事務局：上田市教育委員会)が、県の「地域発 元気づくり支援金」事業で知事表彰されました。

12月26日(月)、田原茂樹 上田広域山城連絡協議会会長(葛尾城跡保存会顧問)と長谷川修 和合城跡保存会会長が、報告のため来庁されました。

全国山城サミット上田・坂城大会実行委員会では、坂城町と上田市にある山城の魅力を広く発信し、高齢化している山城保存会の新たな担い手の発掘へとつなぐため、「全国山城サミット上田・坂城大会」を誘致し、山城ガイドツアーや講演会などを実施しました。また、各保存会間の情報共有や相互協力を目的に坂城町と上田市、東御市の各保存会で上田広域山城連絡協議会を設立しました。

